※令和４年度以降入学生用

学校番号	３１６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)国語演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	ロジック現代文　私大過去問題演習〈マーク＋記述〉対策編　改訂版 （株式会社　桐原書店） 新版二訂　みるみる実力アップ古文３（第一学習社） 大学入試 国語頻出問題 1200 五訂版（いいずな書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この講座は実践的な応用問題の演習を通じて、発展的な現代文・古文の読解力を身に付ける講座です。
毎回、予習をして授業に臨みましょう。そして学んだことの復習をし、読解の解法を身につけましょう。

２　学習の到達目標

・現代文の語彙や古典文法の基本的な知識を習得し、知識を用いて読解していく技能を身につけている。
・対比や因果関係といった論理構造に着目して理解を深める読み方を身につけている。
・自分の解答と正答との違いを埋めるために、復習の機会を大切にしている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	受験に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、確認問題や補充問題を解き、理解を深める。	論理的に考える力や長文読解を通して問題解法のテクニックを身につけていく。	解答・解説と自分の答えや考え方がどう違うのか、ポイントが押さえられているかを考察する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期 前半	［教材］ 現代文:随筆 評論 小説 古文 :説話 歌物語 随筆	a:現代文・古文に用いられている語句の意味や用法を理解し、現代文・古文を読むために必要な語句の量を増やすことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、現代文・古文の作品や文章などを読み、各問題の選択肢を吟味する力を養おうとしている。 c:問題文と向き合い、積極的に設問を解こうとする姿勢を見せようとしている。	テキスト 定期考査 小テスト	テキスト 定期考査	テキスト 振り返りシート
一学期 後半	［教材］ 現代文:評論 小説 古文 :歴史物語 日記 軍記物語	a:現代文・古文に用いられている語句の意味や用法を理解し、現代文・古文を読むために必要な語句の量を増やすことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、現代文・古文の作品や文章などを読み、各問題の選択肢を吟味する力を養おうとしている。 c:問題文と向き合い、積極的に設問を解こうとする姿勢を見せようとしている。	テキスト 定期考査 小テスト	テキスト 定期考査	テキスト 振り返りシート
二学期 前半	［教材］ 現代文:評論 小説 古文 :歌論 物語 読み比べ問題	a:現代文・古文に用いられている語句の意味や用法を理解し、現代文・古文を読むために必要な語句の量を増やすことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、現代文・古文の作品や文章などを読み、各問題の選択肢を吟味する力を養おうとしている。 c:問題文と向き合い、積極的に設問を解こうとする姿勢を見せようとしている。また、解答、解説と比べて、自分の解答や考え方がどう違うのかを考察しようとしている。	テキスト 定期考査 小テスト	テキスト 定期考査	テキスト 振り返りシート
二学期 後半	［教材］ 現代文:評論 小説 古文 :説話 日記 歴史物語 物語論	a:現代文・古文に用いられている語句の意味や用法を理解し、現代文・古文を読むために必要な語句の量を増やすことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:「読むこと」において、現代文・古典の作品や文章などを読み、各問題の選択肢を吟味する力を養おうとしている。 c:問題文と向き合い、積極的に設問を解こうとする姿勢を見せようとしている。また、解答、解説と比べて、自分の解答や考え方がどう違うのかを考察しようとしている。	テキスト 定期考査 小テスト	テキスト 定期考査	テキスト 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

三学期	［教材］ 現代文：評論 小説 古文　：物語 読み比べ	a：現代文・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、現代文・古典を読むために必要な語句の量を増やすことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：「読むこと」において、現代文・古典の作品や文章などを読み、各問題の選択肢を吟味する力を養おうとしている。 キーワードを盛り込み、字数以内の記述解答を導き出そうとしている。 c：問題文と向き合い、積極的に設問を解こうとする姿勢を見せようとしている。また、解答、解説と比べて、自分の解答や考え方がどう違うのかを考察しようとしている。	テキスト 小テスト	テキスト	テキスト 出欠

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間